FINOWA WORKBOOK 2027

税理士・会計キャリア 診断ワークブック 2027

PDFは「考えを整理する」／Web診断は「候補を出す」

旧版からの変更

旧版の固定スコアで「A-E型」を断定する方式をやめました。紙では制約・現在地・希望を整理し、Web診断で条件を変えながら候補を比較します。

情報基準日：2026年10月7日

1. このワークブックの使い方

段階	このPDFでやること	Webでやること
STEP 1	現在地・制約・希望を記入	-
STEP 2	試験 / 大学院 / 転職 / 経理を比較	キャリア診断
STEP 3	大学院を使うなら免除分野を決める	大学院候補診断
STEP 4	候補校の募集・指導・費用を確認	大学院比較2027
STEP 5	90日計画を1つだけ決める	関連記事・公式サイト

「点数が高いルートが正解」ではありません。仕事・資金・家庭事情など、点数化しにくい制約を先に扱います。

2. 7問プレチェック

FINOWA キャリア診断の前に、紙で答えを整理します。

☐ 現在の主な仕事・経験は？ _____

☐ 会計・税務の実務経験は？ ☐なし ☐経理 ☐会計事務所 ☐その他

☐ 合格済み科目は？ ☐なし ☐簿記論 ☐財務諸表論 ☐税法（____）

☐ 週に確保できる学習時間は？ ☐5h未満 ☐5-10h ☐10-15h ☐15h以上

☐ 今の収入安定をどれだけ優先？ ☐最優先 ☐重視 ☐調整可能

☐ 大学院の論文・文献調査への抵抗は？ ☐低い ☐普通 ☐高い

☐ 5年後に近い方向は？ ☐税理士登録 ☐会計実務 ☐企業経理/DX ☐相続/M&A; ☐未定

メモ

迷った質問こそ重要です。Web診断で答えを変え、候補がどう変わるか比較してください。

3. 現在地シート

項目	自分の状態	判断への影響
合格科目	_____	大学院免除の分野・残り科目
実務経験	_____	転職の難易度・登録実務への接続
学習時間	週____時間	試験継続の実行可能性
大学院資金	____万円	院ルートの資金繰り
通学条件	平日夜 / 土日 / オンライン	候補大学院
年収許容差	年▲____万円まで	転職先行の可否
家庭・転居	_____	受験・院・転職の時期

赤信号：学習時間5h未満、大学院資金を未確認、転職後の残業が不明、同一科目で長期停滞、のいずれかは先に解消します。

4. ルート適合マトリクス

判断軸	試験先行	税法大学院	会計大学院	転職先行	企業経理/DX
学習時間	高	中	中	中	低-中
資金負担	低-中	高	高	低	低
年数確実性	低	中-高	中-高	中	中
論文適性	不要	必要	必要	不要	不要
実務経験	後でも可	並行可	並行可	早期に獲得	企業で獲得
向く人	試験適性が高い	税法を2科目圧縮	会計残1が停滞	早く業界へ	安定収入・IT経験

自分の第1候補：_____ 第2候補：_____ 「避けるルート」：_____

5. 大学院ルート診断

大学院を使う場合、まず税法か会計学かを決めます。

質問	YESなら
簿財がそろっている / 近い	税法2科目免除の効果が大きい
税法1科目を取得済み / 取得見込み	税法研究ルートを具体化
会計残1科目が長期停滞	会計免除も比較対象
働きながら通いたい	社会人適合・オンラインを重視
論文指導を最優先したい	情報確度・指導体制A/Bを重視

2027 DB

FINOWA管理は17校34ルート、Web診断対象29、対象外5。対象外には「指導確認中」「論文指導受付終了」「掲載保留」等が含まれます。

6. 大学院を選ぶ条件シート

条件	必須 / 希望	メモ
免除分野（税法/会計）	_____	
社会人適合	_____	夜間・土日・長期履修
オンライン	_____	講義だけでなく研究指導も確認
通学可能地域	_____	
学費上限	____万円	給付金前/後を分ける
募集時期	____月まで	次回受付を確認
研究指導	_____	教員・テーマ・事前相談
情報確度	A/B/Cどこまで許容	確認中は確定扱いしない

この表を埋めてから大学院候補診断へ進むと、ランキングではなく「条件一致」で候補を見られます。

7. 転職 / 企業経理の判断シート

確認	会計事務所・税理士法人	企業経理/DX
収入	初期年収が下がる場合あり	比較的維持しやすい
税務実務	直接積みやすい	企業側の税務・会計経験
学習時間	職場差が大きい	決算期等の繁忙に注意
専門性	相続/M&A;等へ寄せやすい	管理会計・システム・DX
大学院両立	事務所理解が重要	勤務制度と通学時間を確認

☐ 年収だけでなく「週の学習時間」を求人比較に入れた

☐ 試験休暇・繁忙期・担当件数を面接で確認する

☐ 3年後に得たい経験を言語化した

8. 専門分野は「主軸 + 隣接」で決める

主軸候補	隣接領域	活かせる経験
法人顧問	経理DX / M&A;	営業・業務改善・法人税務
相続・資産税	事業承継 / 不動産	相続税・顧客対応・財産評価
M&A;・事業承継	法人税 / 相続	財務分析・営業・株価評価
企業経理/DX	税務 / 管理会計	IT・システム・業務改善
独立	法人顧問 + 専門1分野	顧客対応・営業・発信

主軸：_____ 隣接：_____ 今の経験から転用できるもの：_____

9. リスクチェック

□ 「30代だから急ぐ」で高額講座・大学院を先に契約していない

□ 大学院修了＝自動免除だと思っていない

□ 合格率だけで税法科目を決めていない

□ 転職先の勉強時間・繁忙期を確認した

□ 給付金は支給条件・時期まで確認した

□ Web診断の順位を合格可能性だと誤解していない

1つでも未確認なら

候補を狭める前に、公式情報または比較表で確認します。特に大学院は募集要項と研究指導を優先します。

10. 90日計画

期限	やること	完了
7日	現在地シートと7問プレチェックを埋める	☐
14日	Webキャリア診断を実施	☐
30日	科目/院/転職の第1候補を決める	☐
45日	大学院なら候補診断→比較表→公式確認	☐
60日	講座・説明会・求人の実行性を確認	☐
90日	継続/変更/延期を判定	☐

第1候補：_____ 次の1アクション：_____ 期限：____ / ____

11. Web診断へ接続

FINOWA キャリア診断

https://finowa.jp/tools/career-check/

大学院候補診断2027

https://finowa.jp/tools/tax-grad-school-match/

大学院比較2027

https://finowa.jp/career/tax-accounting/articles/graduate-school-comparison-2027/

このワークブックは保存用。条件が変わったらWeb診断をやり直し、候補の変化を確認します。

最終メモ：

今は何をしないか：_____

次回見直し日：____年____月____日

12. 出典・免責

本資料の事実部分は国税庁・厚生労働省・FINOWAの現行公開DBを基礎にしています。診断部分は意思決定支援の編集モデルであり、合格・免除・採用を予測または保証するものではありません。

国税庁 税理士試験：https://www.nta.go.jp/taxes/zeirishi/zeirishishiken/zeirishi.htm

FINOWA 税務・会計Hub：https://finowa.jp/career/tax-accounting/

FINOWA キャリア診断：https://finowa.jp/tools/career-check/

FINOWA 大学院候補診断：https://finowa.jp/tools/tax-grad-school-match/

FINOWA 大学院比較2027：https://finowa.jp/career/tax-accounting/articles/graduate-school-comparison-2027/